

平成30年度

農林水産予算の概要

【農村振興局】

平成29年12月

農林水産省

目 次

平成30年度予算概算決定の概要	1
平成30年度国営事業着手地区等について	5
平成30年度農林水産予算概算決定の重点事項【農村振興局】	8

非 公 共 事 業

農地耕作条件改善事業	12
農業水路等長寿命化・防災減災事業	14
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	16
日本型直接支払	18
中山間地農業ルネッサンス事業	24
農山漁村振興交付金	28
「農泊」の推進	30
山村活性化支援交付金	32
荒廃農地等利活用促進交付金	34
鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	36
小水力等再生可能エネルギー導入支援事業	39
農家負担金軽減支援対策事業	41
有明海再生対策	43

公 共 事 業

農業農村整備事業	45
国営かんがい排水事業	49
国営農地再編整備事業	51
国営総合農地防災事業	52
畑地化・汎用化の推進による高収益作物の導入支援	54
土地改良施設突発事故復旧事業	56
農業競争力強化基盤整備事業	59
農地中間管理機構関連農地整備事業	60
農業競争力強化農地整備事業	62
水利施設等保全高度化事業	66
農村地域防災減災事業	68
土地改良施設維持管理適正化事業	71
国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）	73
水資源機構かんがい排水事業	75
農山漁村地域整備交付金	78
海岸事業（農地海岸）	81
災害復旧事業、災害関連事業（農地・農業用施設等）	82

< 平成29年度補正予算 >

平成29年度農林水産関係補正予算の概要【農村振興局】	87
----------------------------	----

非 公 共 事 業

中山間地域所得向上支援対策（TPP等関連対策）	89
鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	92
「農泊」の推進	94
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	96

公 共 事 業

農地の更なる大区画化・汎用化の推進（TPP等関連対策）	98
水田の畑地化・畑地・樹園地の高機能化等の推進（TPP等関連対策）	100
畜産クラスターを後押しする草地整備の推進（TPP等関連対策）	102
農業農村整備事業（防災・減災対策）	104
災害復旧等事業	106

主要予算総括表

(単位:億円)

事 項	29 年度 当初予算額	29 年度 補正予算額	30 年度 概算決定額	対前年度比
				(%)
一般会計				
非公共事業	1,340	118	1,552	115.8%
公共事業	4,215	1,560	4,242	100.6%
農業農村整備事業	3,084	1,370	3,211	104.1%
農山漁村地域整備交付金	1,017	—	917	90.2%
海岸事業	33	—	33	100.0%
災害復旧事業等	82	190	82	100.0%
農村振興局予算総額	5,555	1,677	5,794	104.3%

- (注) 1 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2 農山漁村地域整備交付金は、林野庁及び水産庁分を含む農林水産省の全体の額である。
 3 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

非公共予算の概要

(単位:百万円)

事 項	29年度 当初予算額	29年度 補正予算額	30年度 概算決定額	対前年度比 (%)
主な事項				
農地耕作条件改善事業	23,562	—	29,832	126.6%
農業水路等長寿命化・防災減災事業	—	—	20,020	皆増
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	150	138	150	100.0%
多面的機能支払交付金	48,251	—	48,401	100.3%
中山間地域等直接支払交付金	26,300	—	26,340	100.2%
農山漁村振興交付金	10,060	345	10,070	100.1%
うち「農泊」の推進	5,000	345	5,655	113.1%
鳥獣被害防止総合対策交付金	9,500	1,276	10,350	108.9%
有明海再生対策(農村振興局計上分)	1,000	—	1,000	100.0%
[TPP等関連対策]				
中山間地域所得向上支援対策	—	30,000	—	—
うち本体事業(中山間地域所得向上支援事業)	—	10,000	—	—
うち優先枠	—	20,000	—	—
農村振興局 非公共予算総額	134,035	11,759 (注3)	155,223	115.8%

- (注) 1 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2 農村振興局 非公共予算総額については、主な事項以外の事業等も含めた総額である。
 3 平成29年度補正予算額の総額には、中山間地域所得向上支援対策の優先枠分200億円を含まない。

農業農村整備事業関係予算 概算決定の概要

(単位:億円)

	29年度 予算額	30年度 概算決定額 A	29年度 補正額 B	合計 A+B
農業農村整備事業	3,320	3,709 (111.7%)	1,452	5,161 (155.5%)
農業農村整備事業(公共)	3,084	3,211 (104.1%)	1,370	4,581 (148.5%)
農地耕作条件改善事業等(非公共)	236	298 (126.6%)	82	380 (161.4%)
農業水路等長寿命化・防災減災事業 (非公共)	-	200 (皆増)	-	200 (皆増)
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	701	639 (91.2%)	-	639 (91.2%)
計	4,020	4,348 (108.2%)	1,452	5,800 (144.3%)
【参考】				
その他関連(公共)	115	115 (100.0%)	190	304 (265.5%)
〔 海岸事業(農地海岸) 〕	33	33	-	33
〔 災害復旧事業等(農地・農業用施設等) 〕	82	82	190	271
その他関連(非公共)	64	64 (100.0%)	-	64 (100.0%)
〔 農家負担金軽減支援対策事業 〕				
〔 受託工事等実施費 〕				
参考 計	4,198	4,526 (107.8%)	1,642	6,168 (146.9%)

- (注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。
 2 下段()書きは平成29年度予算額との比率である。
 3 平成29年度補正額はTPP等関連対策を含む。
 4 農地耕作条件改善事業等の平成29年度補正額には、中山間地域所得向上支援事業の基盤整備分82億円を含む。
 5 その他関連(非公共)については、農業農村整備事業を実施する上で関連する予算を計上。
 農家負担金軽減支援対策事業: 土地改良事業等の農家負担金の軽減を図るための無利子貸付等の事業。
 受託工事等実施費: 国営土地改良事業による工事に関連し、共同事業として工事を実施するための経費等。

農業農村整備事業の概要

(単位: 億円)

事 項	29年度 当初予算額 ①	29年度 補正予算額 ②	30年度 概算決定額 ③	対前年度比 (%) ③/①	29年度補正予算額 +	対前年度比 (%) ④/①
					30年度概算決定額 ②+③=④	
農業農村整備事業						
国営かんがい排水	1,186	205	1,162	98.0%	1,367	115.3%
国営農地再編整備	197	196	221	112.1%	416	211.5%
国営総合農地防災	262	58	265	101.1%	322	123.2%
直轄地すべり	12	0	10	86.8%	11	90.2%
水資源開発	73	1	72	98.9%	73	100.2%
農業競争力強化基盤整備	580	677	667	115.1%	1,344	231.7%
農村地域防災減災	508	234	528	103.9%	762	149.9%
土地改良施設管理	156	-	157	100.4%	157	100.4%
その他	111	-	128	116.0%	128	116.0%
計	3,084	1,370	3,211	104.1%	4,581	148.5%

- (注) 1. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。
 2. 平成29年度補正予算額はTPP等関連対策を含む。
 3. その他には後進地域開発特例法適用団体土地改良等関係開発指定事業補助率差額金を含む。
 4. 国営総合農地防災には土地改良施設突発事故復旧事業(直轄)、農村地域防災減災には土地改良施設突発事故復旧事業(補助)を含む。

平成30年度国営事業 事業着手地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
【国営事業】 (農林水産省)		
かんがい排水	1	<small>やつしろへいや</small> 八代平野(熊本県)
農用地再編整備	1	<small>しんじこせいがん</small> 宍道湖西岸(島根県)
(北海道)		
かんがい排水	1	<small>ほろむいがわ に き</small> 幌向川二期
農用地再編整備	2	<small>たいせつひがしかわだいに</small> 大雪東川第二 <small>あかん</small> 阿寒
総合農地防災	1	<small>ほろのべ</small> 幌延
【水資源機構】 (農林水産省)		
かんがい排水	1	<small>あいちようすいみよししせんすいるきんきゅうたいさく</small> 愛知用水三好支線水路緊急対策(愛知県)

平成30年度国営事業 調査着手地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
(農林水産省) かんがい排水	2	<small>さんのうかいさんき</small> 山王海三期(岩手県) <small>やはぎがわえんがん</small> 矢作川沿岸(愛知県)
(北海道) かんがい排水	3	<small>きょうえいちかぶみにき</small> 共栄近文二期 <small>しんかわにき</small> 新川二期 <small>ところがわりゅう</small> 常呂川下流

平成30年度国営事業 対策移行地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
(農林水産省) 国営施設応急対策	3	<small>もりおかなんぶ</small> 盛岡南部(岩手県) <small>はやつきがわ</small> 早月川(富山県) <small>いや</small> 揖屋(島根県)
(北海道) 国営施設応急対策	1	<small>とままえ</small> 苫前

平成30年度農林水産関係予算の重点事項 (農村振興局関係)

(※) 各事項の下段()内は、平成29年度当初予算額
【補正予算】は、平成29年度補正予算

1 担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進

(1) 農地中間管理機構による農地集積・集約化

○ 農地の大区画化等の推進<公共>

(農業農村整備事業で実施)

1,110億円の内数

(1,034億円の内数)

【補正予算】
350億円

- 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者からの申請によらず、都道府県が、農業者の費用負担等を求めずに基盤整備事業を実施すること等により、地域の特性に応じた農地の大区画化・汎用化等を促進

○ 農地耕作条件改善事業

298億円

(236億円)

- 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、事業を実施すること等により、区画拡大等を促進

2 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

○ 水田の畑地化・汎用化の推進<公共>

(農業農村整備事業で実施)

1,110億円の内数

(1,034億円の内数)

【補正予算】
457億円

- 平場・中山間地域等において、水田の畑地化や畑作物に軸足を置いた汎用化のための基盤整備を推進するとともに、転換に必要な水利用調整等を円滑に進めるため、地区の負担軽減等を図ることにより、高収益作物への転換を促進

3 強い農林水産業のための基盤づくり

(1) 農林水産基盤整備（競争力強化・国土強靱化）

○ 農業農村整備事業＜公共＞	3,211億円 (3,084億円)	【補正予算】 1,370億円
<ul style="list-style-type: none"> 農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地集積の加速化・農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化、耐震化対策や突発事故への対応等を推進 		
○ 農地耕作条件改善事業（再掲）	298億円 (236億円)	
<ul style="list-style-type: none"> 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、事業を実施すること等により、区画拡大等を促進 		
○ 農業水路等長寿命化・防災減災事業	200億円 (-)	
<ul style="list-style-type: none"> 農業生産活動の基盤となる農業水利施設の機能を安定的に発揮させるため、機動的かつ効率的な長寿命化対策及び防災減災対策を実施 		
○ 農山漁村地域整備交付金＜公共＞	917億円 (1,017億円)	
<ul style="list-style-type: none"> 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援 		

(2) 農林水産関係施設整備

○ 特殊自然災害対策施設緊急整備事業	2億円 (2億円)	【補正予算】 1億円
<ul style="list-style-type: none"> 火山の降灰被害に対応するための洗浄用機械施設等の整備やこれと一体的に行う用水確保対策等を支援 		

(3) 畜産・酪農の競争力強化

○ 草地関連基盤整備＜公共＞	(農業農村整備事業で実施) 69億円 (62億円)	【補正予算】 95億円
<ul style="list-style-type: none"> 畜産経営規模の拡大や畜産主産地の形成に資する飼料生産の基盤整備等を推進 		

4 農山漁村の活性化

(1) 日本型直接支払の実施

○ 多面的機能支払交付金

484億円

(483億円)

- ・ 農業者等で構成される活動組織が農地を農地として維持していくために行う地域活動や、地域住民を含む活動組織が行う地域資源の質的向上を図る活動に交付金を交付

○ 中山間地域等直接支払交付金

263億円

(263億円)

- ・ 中山間地域等における農業生産条件の不利を補正するため、条件不利地域での農業生産活動を継続して行う農業者等に交付金を交付

(2) 中山間地農業の活性化支援

○ 中山間地農業ルネッサンス事業<一部公共>

400億円

(400億円)

(優先枠等を設けて実施)

- ・ 傾斜地等の条件不利性や鳥獣被害の増加など中山間地農業が置かれている状況を踏まえつつ、地域の特色を活かした多様な取組を後押しするため、多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現や、地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承に向けた取組を総合的に支援

○ 中山間地域所得向上支援対策

【補正予算】
300億円

- ・ 中山間地域において、収益性の高い農産物の生産・販売等に本格的に取り組む場合に、実践的な計画策定、水田の畑地化等の基盤整備、生産・販売等の施設整備等を総合的に支援

うち本
100億円
うち優先
200億円

○ 中山間地域等直接支払交付金（再掲）

263億円

(263億円)

(3) 「農泊」の推進と農山漁村の振興

- | | | |
|---|------------------|---------------|
| | (農山漁村振興交付金で実施) | 【補正予算】 |
| ○ 「農泊」の推進 | 57億円
(50億円) | 3億円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 増大するインバウンド需要等呼び込み、農山漁村の所得向上を図るため、「農泊」をビジネスとして実施できる体制の構築、地域に眠っている資源の魅力ある観光コンテンツとしての磨き上げ等の取組や古民家等を活用した滞在施設、農林漁業体験施設等の整備を一体的に支援
(このほか、国有林において、多言語による情報発信、木道整備等を実施) | | |
| ○ 農山漁村振興交付金 | 101億円
(101億円) | 【補正予算】
3億円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 都市と農山漁村の共生・対流の推進や地域の活性化、薪炭など地域資源の活用等による山村の活性化、福祉農園の整備等による農福連携の推進、都市農業の多様な機能の発揮の促進、定住・地域間交流や雇用の増大を促進するための取組を支援 | | |
| ○ 荒廃農地等利活用促進交付金 | 2億円
(2億円) | |
| <ul style="list-style-type: none">・ 荒廃農地等を再生利用するための雑草・雑木除去や土作り等の取組を支援 | | |

(4) 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

- | | | |
|--|-----------------|----------------|
| | 105億円
(97億円) | 【補正予算】
13億円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 鳥獣被害対策実施隊の増設・捕獲活動の強化、侵入防止柵の設置等による鳥獣被害防止とともに、ビジネスとして持続できる安全で良質なジビエの提供を実現するため、捕獲から搬送・処理加工がつながったモデル地区の整備を支援するほか、森林被害防止のための広域・計画的な捕獲等を実施 | | |

(5) 再生可能エネルギーの導入・活用の促進

- | | | |
|---|----------------------|--|
| | (食料産業・6次産業化交付金等で実施) | |
| ○ 再生可能エネルギー導入等の推進 | 21億円の内数
(10億円の内数) | |
| <ul style="list-style-type: none">・ 太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギー事業によるメリットを地域の農林漁業の発展に活用する取組、農業水利施設を活用した小水力発電等に係る調査設計、地域のバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援 | | |